

# 岩手県建設業企業年金基金だより

(令和4年3月17日号)

## 令和3年度決算見込み及び令和4年度事業計画、予算(案)等を承認

2月25日に開催しました第11回理事会・代議員会において、令和3年度決算見込み及び令和4年度事業計画、予算(案)等について可決・承認されました。

主な議案内容は次のとおりです。

### 1. 年金資産運用(令和4年1月末現在)

12月までは、外国株式を中心に順調に収益を積上げていましたが、年明け以降、米国の金融政策正常化の前倒しや金融引締めペースが警戒されたこと及びウクライナ情勢の緊迫化を受けて、株式市場は下落、債券利回りが上昇したことから、総合収益額は+181万円。修正総合利回りは+0.93%となりました。目標運用利回り1.25%(目標運用利回り1.5%の10カ月分)に対して、0.32%下回りました。

区分	総合収益額	修正総合利回り	時価総額	構成割合	基本アセットミックス	乖離幅
国内債券	30万円	0.22%	15,122万円	72.7%	74%	1.3%
国内株式	77万円	3.83%	2,114万円	10.2%	10%	+0.2%
外国債券	3万円	0.36%	942万円	4.5%	5%	0.5%
外国株式	285万円	14.27%	2,112万円	10.2%	9%	+1.2%
短期資産等	0万円	0.01%	510万円	2.5%	2%	+0.5%
基金合計	181万円	0.93%	20,799万円	100.0%	100%	

### 2. 令和3年度の資産運用見通し(令和4年1月12日時点)

	主要指標	令和3年12月末 (実績値)	令和4年3月末 (予想値)	
国内債券	日本10年国債利回り	0.07%	0.12%	令和4年1月~3月の 期待収益率 +0.6%
国内株式	日経平均株価	28,792円	30,000円	
外国債券	米国10年国債利回り	1.51%	1.80%	
外国株式	NYダウ平均株価	36,338ドル	37,500ドル	
令和3年度資産運用利回りの見通し				3.4%

### 3. 基金の状況(令和3年12月末現在)

事業所数	78事業所	年金受給者数	8人
加入者数	男子 1,593人	一時金受給者数	114人
	女子 262人	中途脱退移換者数	0人
	合計 1,855人		

#### 4. 令和3年度決算見込み

令和4年1月12日時点の資産運用利回り見通しを基に算出した決算見込みになっています。

##### (1) 年金経理

損益計算書の収益は、掛金等収入が前年度比30万円減の4,417万円。運用収益は運用利回り見通しの+3.4%を反映し665万円を見込んでいます。

費用は、給付費・移換金が前年度比277万円増の1,231万円。運用報酬等が前年度比26万円増の117万円。責任準備金増加額は3,734万円を見込んでいます。

貸借対照表の資産は、年金資産が前年度比3,654万円増の21,719万円。負債は、責任準備金が前年度比3,734万円増の21,862万円を見込んでいます。

財政運営基準が変更となり、財政均衡状態に幅が設けられたことから、当年度剰余金・不足金が発生しにくくなりましたが、従来の積立剰余金に当たるリスク充足額は前年度比359万円増の1,155万円を見込んでいます。

#### 決算見込損益計算書【簡易版】

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:万円)

費用勘定			収益勘定		
科目	決算見込額	前年度決算額	科目	決算見込額	前年度決算額
給付費・移換金	1,231	954	掛金等収入	4,417	4,447
運用報酬等	117	91	運用収益	665	1,028
責任準備金増加額	3,734	4,431	業務経理からの受入金	0	347
繰越不足金処理金	0	347			
合計	5,082	5,822	合計	5,082	5,822

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

#### 決算見込貸借対照表【簡易版】

(令和4年3月31日現在)

(単位:万円)

資産勘定			負債勘定		
科目	決算見込額	前年度決算額	科目	決算見込額	前年度決算額
流動資産	742	717	未払給付費	599	654
年金資産	21,719	18,065	責任準備金	21,862	18,128
合計	22,461	18,782	合計	22,461	18,782

科目	決算見込額	前年度決算額	科目	決算見込額	前年度決算額
財政悪化リスク相当額	1,692	1,692	数理債務	20,708	17,333
リスク充足額	1,155	796	未償却過去勤務債務残高等	0	0

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

令和3年度末の財政状況は、純資産額(1)21,862万円が責任準備金(下限額)(2)の20,708万円より多く、責任準備金(下限額)と財政悪化リスク相当額を合わせた22,400万円より少ないことから「財政均衡」となる見込みです。

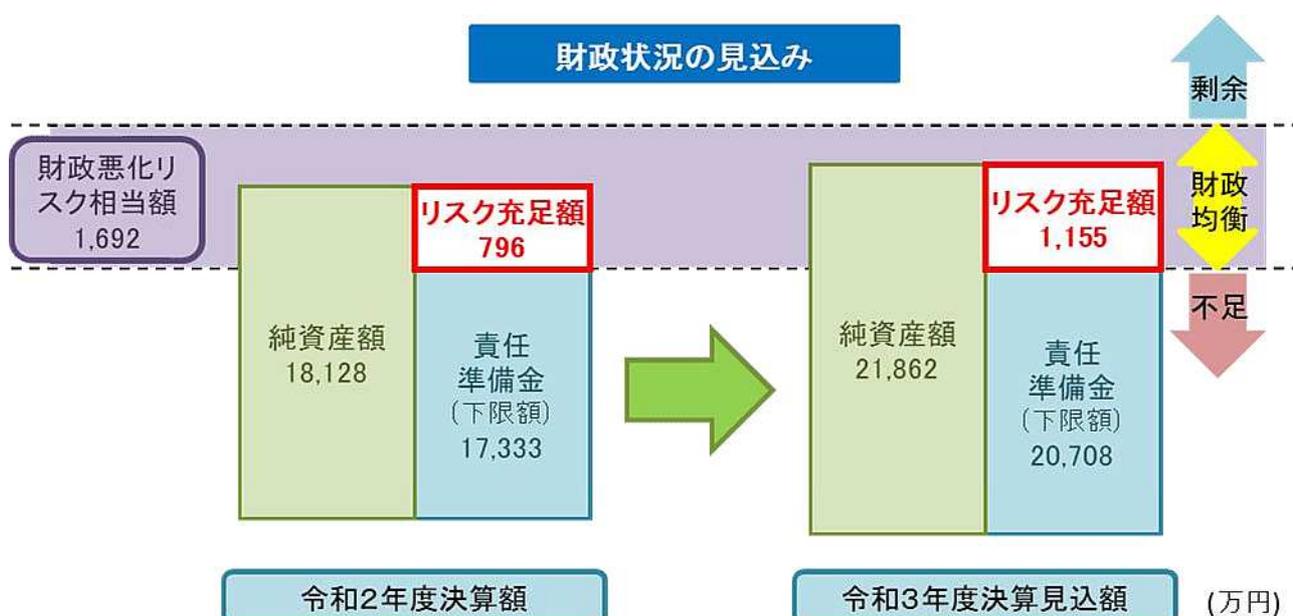
$$(1) \text{ 純資産額} = \text{流動資産} + \text{年金資産} - \text{未払給付費}$$

$$(21,862\text{万円}) = (742\text{万円}) + (21,719\text{万円}) - (599\text{万円})$$

$$(2) \text{ 責任準備金} = \text{数理債務}$$

$$(\text{下限額}) = (20,708\text{万円})$$

## 財政状況の見込み



### (2) 業務経理業務会計

損益計算書の収益合計は2,207万円。費用合計は2,176万円を見込んでおり、差引き31万円の当年度剰余金を見込んでいます。

#### 決算見込損益計算書【簡易版】

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:万円)

費用勘定			収益勘定		
科目	決算見込額	前年度決算額	科目	決算見込額	前年度決算額
事務費	1,258	1,224	事務費掛金収入	2,207	2,224
代議員会費	19	14	雑収入	0	0
業務委託費等	880	868	当年度不足金	0	248
年金経理への繰入金	0	347			
雑支出	20	20			
当年度剰余金	31	0			
合計	2,207	2,472	合計	2,207	2,472

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

#### 決算見込貸借対照表【簡易版】

(令和4年3月31日現在)

(単位:万円)

資産勘定			負債勘定		
科目	決算見込額	前年度決算額	科目	決算見込額	前年度決算額
流動資産	2,905	3,165	流動負債	1,174	1,464
固定資産	19	19	基本金	19	19
当年度不足金	0	248	繰越剰余金	1,701	1,949
			当年度剰余金	31	0
合計	2,924	3,432	合計	2,924	3,432

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

## 5. 令和4年度事業計画

### (1) 事業運営の重点事項

#### 年金資産運用

運用リスクを抑制しながら、中長期的に必要な収益の確保と運用の効率性向上に努めます。

#### 未加入事業所への加入勧奨

加入勧奨用パンフレットの見直しやチラシを作成し、勧奨方法等を創意工夫して新規加入事業所の獲得に取り組みます。

### (2) 実施事業

理事会・代議員の開催 2回(7月、2月)

資産運用委員会の開催 2回(6月、1月)、状況に応じて随時開催

## 6. 令和4年度の年金資産運用基本方針

### (1) 運用目的及び目標

給付金の支払いを将来にわたり確実にを行うため、必要とされる総合収益を確保することを目的とし、長期的運用目標は、予定利率1%と運用報酬0.5%を合わせた1.5%としています。

### (2) 経済見通し(令和4年1月12日時点)

世界経済は、個人消費の回復や供給制約の回復によるインフレの抑制などが景気にプラス寄与すると見えています。

	主要指標の見通し(令和5年3月末予想値)		期待収益率(令和4年度)	
国内債券	日本10年国債利回り	0.13% ~ 0.17%	0.0%	運用利回り見通し 1.3%
国内株式	日経平均株価	29,500円 ~ 32,500円	5.0%	
外国債券	米国10年国債利回り	1.90% ~ 2.10%	2.3%	
外国株式	NYダウ平均株価	33,800ドル ~ 53,100ドル	7.6%	
為替	ドル/円	112円 ~ 124円	-	
	ユーロ/円	128円 ~ 141円		

### (3) 政策アセットミックス

政策アセットミックスとは、運用目的を達成するため、投資対象資産の中長期的な期待収益率やリスク等を考慮したうえで、最適に組み合わせた資産構成割合のことです。

三井住友信託銀行が予想する向こう5年程度の期待収益率等から、現在の政策アセットミックスを検証した結果、期待収益率及び標準偏差とも概ね現状を維持していることから、現行の政策アセットミックスを維持します。

### 政策アセットミックス

	中心値	許容範囲	期待収益率	標準偏差
国内債券	74%	64% ~ 84%	0.3%	1.9%
国内株式	10%	5% ~ 15%	5.8%	17.2%
外国債券	5%	0% ~ 10%	1.1%	8.8%
外国株式	9%	4% ~ 14%	6.7%	19.1%
短期資産	2%	0% ~ 7%	-0.1%	0.1%
合計	100%		1.46%	3.38%

7. 令和4年度予算(案)

(1) 基礎数値

予算(案)策定にあたり、令和3年度決算見込み及び令和4年度の運用利回り見通しを考慮して、設定しています。

加入者数	年間平均加入者数を1,855人
年金受給者数	11人
一時金受給者数	162人
資産運用利回り	運用利回り見通しの1.3%

(2) 年金経理

基礎数値を基に推計すると、損益計算書の収益は掛金等収入が4,452万円。運用収益は運用利回り見通しの+1.3%を反映し302万円を見込んでいます。

費用は、給付費・移換金が1,469万円。運用報酬等が138万円。責任準備金増加額が3,146万円を見込んでいます。

目標収益率1.5%を若干下回る1.3%の運用利回りを見込んでいることから、従来の積立剰余金に当たるリスク充足額は、決算見込額に比べ58万円減の1,097万円を見込んでいます。

予定損益計算書【簡易版】

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:万円)

費用勘定			収益勘定		
科目	令和4年度推計額	令和3年度決算見込額	科目	令和4年度推計額	令和3年度決算見込額
給付費・移換金	1,469	1,231	掛金等収入	4,452	4,417
運用報酬等	138	117	運用収益	302	665
責任準備金増加額	3,146	3,734			
合計	4,754	5,082	合計	4,754	5,082

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

予定貸借対照表【簡易版】

(令和5年3月31日現在)

(単位:万円)

資産勘定			負債勘定		
科目	令和4年度推計額	令和3年度決算見込額	科目	令和4年度推計額	令和3年度決算見込額
流動資産	742	742	未払給付費	731	599
年金資産	24,998	21,719	責任準備金	25,009	21,862
合計	25,740	22,461	合計	25,740	22,461

科目	令和4年度推計額	令和3年度決算見込額	科目	令和4年度推計額	令和3年度決算見込額
財政悪化リスク相当額	1,692	1,692	数理債務	23,912	20,708
リスク充足額	1,097	1,155	未償却過去勤務債務残高等	0	0

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

(3) 業務経理業務会計

損益計算書の収益は、事務費掛金収入が2,226万円。主な費用は、事務費が1,287万円。業務委託費等が890万円を見込んでいます。

予定損益計算書【簡易版】

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:万円)

費用勘定			収益勘定		
科目	令和4年度 推計額	令和3年度 決算見込額	科目	令和4年度 推計額	令和3年度 決算見込額
事務費	1,287	1,258	事務費掛金収入	2,226	2,207
代議員会費	24	19	雑収入	0	0
業務委託費等	890	880			
雑支出	25	20			
当年度剰余金	0	31			
合計	2,226	2,207	合計	2,226	2,207

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

予定貸借対照表【簡易版】

(令和5年3月31日現在)

(単位:万円)

資産勘定			負債勘定		
科目	令和4年度 推計額	令和3年度 決算見込額	科目	令和4年度 推計額	令和3年度 決算見込額
流動資産	2,952	2,905	流動負債	1,221	1,174
固定資産	19	19	基本金	19	19
			繰越剰余金	1,731	1,701
			当年度剰余金	0	31
合計	2,971	2,924	合計	2,971	2,924

各金額はそれぞれで端数処理した数値を記載しているため、合計等が一致しない場合があります。

その外、法律改正等に伴い基金規約及び規程を変更しております。詳しくは、基金ホームページの「理事会・代議員会資料」に掲載しております「第11回理事会・代議員会」をご覧ください。

## 新規加入事業所のお知らせ

基金では、未加入事業所の加入勧奨を事業運営の重点事項としており、その事業の一環として、昨年8月から偶数月に「いわて建設時報」にチラシを同封して、加入勧奨を行っております。

今回、「いわて建設時報」に同封したチラシを見て、企業年金基金制度を知り、以下の2社にご加入をいただきました。

今後とも、機会を捉えて加入勧奨を行い、加入事業所の増加に努めて参ります。

事業所名	所在地	加入年月日
大和造園土木株式会社	花巻市	令和3年11月1日
株式会社アプローチ	紫波郡紫波町	

## 令和4年2月末現在の資産運用状況

### 1. 資産運用環境

株式市場は、堅調な企業業績などから上昇基調で推移したものの、年明け以降、米国の金融引締めペースの加速が警戒され、景気や企業業績への懸念が強まったことやウクライナ情勢の緊迫化から下落に転じました。

債券市場は、米国の金融政策正常化や金融引締めペースの加速が警戒されて、国内・外国とも国債利回りが上昇(価格は下落)しました。

為替は、ドル/円は米国の金融政策早期正常化観測から日米金利差が意識されて円安となりました。ユーロ/円は、円安方向で推移していましたが、中国恒大集団の破綻懸念やウクライナ情勢の緊迫化などから円高に転じ、ほぼ横ばいとなりました。

### 2. 運用実績

年明け以降、米国の金融政策早期正常化やウクライナ情勢の緊迫化により、収益額を減らしたものの、外国株式はプラス収益となりました。欧米の国債利回りの上昇が日本の国債利回りにも波及し、利回りが上昇した国内債券や海外より経済正常化が遅れている中、ウクライナ情勢の緊迫化等の影響を受けた国内株式がマイナス収益になったことから、総合収益額は+36万円、修正総合利回りは+0.18%となりました。目標運用利回り1.5%に対して、1.32%下回っています。

ウクライナ情勢により、変動の激しい市場環境が見込まれます。総幹事会社の三井住友信託銀行と連絡を密にし、対応に努めて参ります。

年金資産運用状況(令和3年4月1日～令和4年2月28日)

区分	総合収益額	修正総合利回り	時価総額	構成割合	基本アセットミックス	乖離幅
国内債券	103万円	0.72%	15,472万円	73.9%	74.0%	0.1%
国内株式	87万円	4.32%	2,151万円	10.3%	10.0%	+0.3%
外国債券	8万円	0.91%	967万円	4.6%	5.0%	0.4%
外国株式	234万円	11.78%	1,859万円	8.9%	9.0%	0.1%
短期資産等	0万円	0.01%	495万円	2.4%	2.0%	+0.4%
基金合計	36万円	0.18%	20,945万円	100.0%	100.0%	